

2023年3月20日

月島機械株式会社

月島テクノメンテサービス株式会社

千葉県南部浄化センター下水汚泥固形燃料化事業に関する事業契約の締結について

月島機械株式会社（社長：福沢 義之）を代表企業とする企業グループ（以下「本グループ」）は、千葉県と「千葉県南部浄化センター下水汚泥固形燃料化事業」（以下「本事業」）に関する事業契約を締結しましたので、お知らせします。

本事業は、老朽化した千葉県南部浄化センター汚泥焼却施設の更新に合わせて燃料化施設を整備し、製造する燃料化物が代替燃料として有効利用されることで、下水汚泥の有効利用の促進および温室効果ガス排出量、事業費の削減を目的としています。

事業方式は、ライフサイクルコストの最適化による事業費削減と長期間の燃料化物有効利用先を確保し、民間事業者の経営能力及び技術的能力を活用して事業を効率的かつ効果的に行う観点から、設計・建設業務と運営・維持管理業務を一括して発注するDBO（Design:設計、Build:施工、Operate:運営）方式にて実施するものです。

本グループは、豊富な実績とノウハウをもとに長期的かつ安定的な施設運営を実現する提案を行い落札者に選定され、12月22日に基本契約を締結、このたび千葉県と事業契約を締結いたしました。今後は、2023年3月より施設の設計・建設に着手し、2026年4月から2049年3月まで運営・維持管理および固形燃料化物の買い取りを行います。

当社グループは、下水汚泥を再生可能エネルギーに転換し有効利用する汚泥燃料化事業を通じて、地球温暖化防止と脱炭素社会の実現にむけて貢献してまいります。



下水汚泥燃料化施設 全体図（イメージ）

千葉県南部浄化センター下水汚泥固形燃料化事業の概要

1. 事業概要

- (1) 事業名称：千葉県南部浄化センター下水汚泥固形燃料化事業
- (2) 事業場所：千葉県南部浄化センター（千葉県中央区村田町 893 番地内）
- (3) 事業内容：設計・建設 燃料化施設(60t/日/炉×2 炉)の設計、工事、試運転等
 ※5号燃料化施設、6号燃料化施設の2炉
 運営・維持管理 施設の設備保守管理業務、修繕工事など
 燃料化物の有効利用
- (4) 事業期間：運営・維持管理期間
 5号燃料化施設 2026年4月～2046年3月（20年間）
 （設計建設 2023年3月～2026年3月）
 6号燃料化施設 2029年4月～2049年3月（20年間）
 （設計建設 2026年4月～2029年3月）

※ 5号燃料化施設稼働後、既設1・2号焼却施設の撤去を行い、
 6号燃料化施設は2026年4月以降に建設工事に着手する。

2. グループの構成

代表企業	月島機械株式会社（燃料化施設の設計建設、マネジメント）
構成員	月島テクノメンテサービス株式会社（運営・維持管理業務）
協力企業	東洋建設株式会社（土木・建築工事） 株式会社市原組（同上） 株式会社関電工（電気工事）

《本リリースに関するお問い合わせ先》

月島機械株式会社 経営統括本部 広報室
 TEL 03-5560-6503

《汚泥燃料化事業に関するお問い合わせ先》

月島機械株式会社 水環境事業本部 PPP事業推進室
 TEL 03-5560-6540
 月島テクノメンテサービス株式会社 営業本部 営業推進部
 TEL03-5245-7150

以 上